



千葉大学環境ISO学生委員会15周年記念シンポジウム 「大学の環境マネジメントシステムに学生が関わるということ」

～ Chiba Winter Fes 2019 と同時開催（2月11日）～

国立大学法人千葉大学は2004年度にISO14001を取得しており、「環境ISO学生委員会」が主体となって環境マネジメントシステムの構築・運用を行っています。環境ISO学生委員会が設立15周年を迎えたことを記念して、2月11日（月）にシンポジウムを開催いたします。

■シンポジウムの概要

名称：千葉大学環境ISO学生委員会15周年記念シンポジウム
～大学の環境マネジメントシステムに学生が関わるということ～
日時： 2019年 **2月11日（月/祝） 14:00～16:00**
会場： 千葉大学けやき会館 3階 レセプションホール
主催： 千葉大学環境ISO事務局・千葉大学公共学会



千葉大学環境ISO学生委員会が2003年10月に発足して15周年を迎えました。千葉大学において始まった、学生主体で環境マネジメントシステムを運営するという試みは、岩手大学、三重大学をはじめとして他の大学にも波及する取組となりました。この取組は、2006年度から2008年度まで文部科学省から「特色ある大学教育プログラム（特色GP）」に選定された取組です。2018年5月には、大学での環境の取組に関する国際的な賞を受賞するなど、国際的にも評価されるようになっていきます。本シンポジウムでは、「大学の環境マネジメントシステムに学生が関わるということ」をテーマとして、関係大学からの取組報告とその意義や課題についてパネルディスカッションをいたします。

プログラム：

14:00 開会挨拶 国立大学法人千葉大学 理事 中谷晴昭

14:10 パネルディスカッション

<報告者・パネリスト>

- ・文部科学省関係者
- ・国立大学法人三重大学 地域ECOシステム研究センター長
人文学部・地域イノベーション学研究科 教授 朴恵淑氏
- ・国立大学法人岩手大学 環境マネジメント推進室副室長
人文社会科学部・総合科学研究科 准教授 中島清隆氏
- ・千葉大学環境ISO学生委員会 第16代委員長 逸見るな
- ・国立大学法人千葉大学 環境管理責任者（教員系）
社会科学研究院 教授 倉阪秀史

<モデレーター>

国立大学法人千葉大学 国際未来教育基幹 特任助教 岡山咲子

16:00 終了予定



大学の環境マネジメントシステムの運用
に関する活動を行う学生の様子

■千葉大学環境ISO学生委員会について

ISO14001を取得している千葉大学において、学生主体で環境活動を行っている学生団体。大学の環境マネジメントの運営組織の一部。1～3年生が約180名所属しています。

取材のお申込み・本件に関するお問い合わせ
千葉大学環境ISO事務局
TEL:043-290-3572
メール：kankyo-iso@office.chiba-u.jp